

みんなで育てよう
地域の絆!
広げよう
地域の輪!

自治公民館

普段、何気なく生活しているときには、近所付き合いの重要性はあまり感じないかもしれませんが。しかし、災害や急病など、もしもの時には、近所同士の助け合い「地域の絆・輪」がとても大切になります。互いに助け合い、安全・安心に暮らせる明るく住みよいまちづくりのために、自治公民館を中心とした地域の輪・助け合いの輪に加わりましょう。

◎問い合わせ コミュニティ課 ☎23-7146

自治公民館の活動

自治公民館とは、地域の皆さんが中心となって、自助・共助の精神で組織された団体です。

現在、市内には303館の自治公民館があり、それぞれが地域コミュニティの中心となって、さまざまな活動を行っています。

地域の行事などを通じて住民同士の親睦や交流を図り、多様化する地域の課題をみんなの知恵や力を出し合って解決しています。子どもや高齢者の見守り活動など、暮らしの安全・安心を自治公民館が支えています。

地域の絆、地域の輪

「阪神・淡路大震災」や「東日本大震災」などの大きな災害では、多くの人たちが近隣住民らの救助活動で助かっています。過去に発

生した災害を見ても、被災した人々たちに対する支援物資の手配や避難所の運営など、災害時における自治公民館の役割は大きく、地域と切り離して考えることはできません。安心で住みやすいまちづくりを進めるために、自治公民館の役割を考え、地域に活動の輪を広げていきましょう。

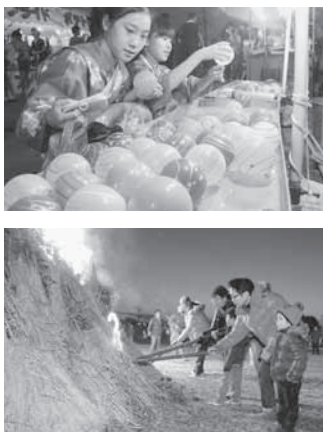
自治公民館に加入するには?

自治公民館を支えているのは、地域の皆さん自身です。持ち家だけでなく、アパートやマンションなどに住んでいる人にとっても無縁ではありません。加入する人が多いほど、自治公民館を支える力は大きくなります。ぜひ、地域の自治公民館やコミュニティ課に相談してください。

「このような活動をしています!」

●行事やレクリエーションなどのイベント開催

六月灯や夏祭り、十五夜、運動会、文化祭、オネッコなど地域の祭りや敬老会などを開催。また、住民同士の交流を深めるため各種サークル活動を開催。



●地域の環境美化

地域の環境美化のため、花苗の植栽や清掃、リサイクル活動などを実施。



●子どもや高齢者の見守り

住民が互いに助け合い、安心して暮らせる地域の絆づくりのために、子どもや高齢者の見守り活動を実施。



●安全・安心な地域づくり

安全で安心して生活できる地域づくりのため、防犯灯の設置や維持管理、防犯パトロール、防災訓練などを実施。



●文化の保護や継承

次世代に十分な魅力ある地域づくりのために、伝統行事や民俗芸能の継承活動、文化財の保護活動などを実施。



見守り連絡員が地域を守る



五十市地区
南鷹尾西自治公民館
(160世帯)
館長 長友 喜信さん

南鷹尾西自治公民館は、地域の皆さんが協力し、高齢者の見守り活動をしています。加入者には、70歳以上の高齢者が90人以上、うち1人暮らしが45人ほどいることから、平成23年8月に、公民館内のそれぞれの組(班)を中心に、見守り連絡員制度を発足しました。

見守り連絡員は、1人暮らしの高齢者宅を中心に郵便物や新聞がたまっていないか、また不審な車が止まっていないかなど気配りをしながら、連絡を取り合っています。また、壮年部では高齢者だけでなく地域の安全も見守る活動をしています。

また、地域包括支援センターや社会福祉協議会の協力ももらいながら、年に4回ほど勉強会を開催しています。勉強会では、「病気になるたとき、どこの病院に連絡

すればいいのか」「介護が必要になったとき、どこに相談すればいいのか」「施設に入所するには、どのような手続きが必要なのか」など、福祉に関するを中心に学んでいます。

それぞれの見守り連絡員は、普段と様子が違う家があれば情報交換し、民生委員・児童委員とも連携し、対応しています。

今後は、高齢者が安心して暮らせるよう、若い世代の育成にも力を注ぎます。そして、もっと若い人が住みたいと思える魅力ある地域を目指します。



三世代交流で地域の発展を目指す



安久地区
藤田自治公民館
(397世帯)
館長 鬼東 いわお 巖さん

藤田自治公民館は、高齢化が進む中で三世代交流事業に力を入れ、公民館の活性化を図っています。以前は、80世帯ほどでしたが、

今では約400世帯が加入しています。世代を超えた交流を図るため始めたのが、壮年部と高齢者のグラウンドゴルフ大会でした。大会を重ねるうちに、子どもたちも参加するようになり、グラウンドゴルフだけでなく、餅つきやオネッコ、魚のつかみ取りなど世代を超えた交流の輪が広がっています。

行事を実施することは、交流の輪を広げるだけでなく、将来を担う若い世代の育成にも大いに役に立っています。特に、郷土芸能「先踊り」では、継承に力を入れていて、小学校に入学した児童を対象に地域の人たちが指導し、運動会や敬老会など地域のイベント



で壮年部の人たちと一緒に披露しています。大人顔負けの踊り手になった子どもたちは、自然と地域に解け込んでいます。また、地域の高齢者の皆さんが子どもたちの下校時間に合わせて、見守り活動を行っていますので、安心して子育てができる環境になっています。

今後は、さまざまな行事などを「やって当たり前」という気持ちになれるように役員で工夫しながら、参加して「楽しかった」と感じてもらえる地域づくりを目指していきます。

リサイクルプラザ

「さいせい館」

へ行こう♪

都城市リサイクルプラザ「さいせい館」は、資源循環型社会にふさわしい施設を目指して平成17年に開設されたリサイクル活動の拠点施設です。ごみやリサイクルのことについて、子どもから大人まで、楽しく学べる「さいせい館」へ、ぜひ、遊びに来てください！

◎問い合わせ 都城市リサイクルプラザ さいせい館 ☎36-3900



不要になつた紙でつくる植木鉢「エコポット」などが体験できる多目的工房を開放しています。

体験工房（無料）

牛乳パックから作る「紙すき」やガラスを砂で加工し模様・文字などを入れる「サンドブラスト」、

「さいせい館」を知らない人がいるのではないのでしょうか。「さいせい館」は、太陽光パネルの屋根が目印です。

また、併設のリサイクル処理棟では、不燃ごみ・不燃性粗大ごみの直接搬入も受け付けていて、破砕処理や缶類・ペットボトルの中間処理を行っています。

「さいせい館」とは？
リサイクルやごみの減量について、子どもから大人まで体験、学習できる施設です。リサイクルや地球環境に関連した書籍やDVD、パソコンを自由に閲覧、検索できる学習コーナーをはじめ、リサイクル品の製作、展示・販売を行うコーナーを設けています。

施設見学（無料）

施設の概要や資源ごみについて説明用のDVDを見た後、見学専用通路からごみの搬入から選別までの処理風景を行程順に見学できます。

※体験工房、施設見学の申し込みは、事前に施設へ電話ください

再生品の展示・販売

不要になった家具や自転車、雑貨などを修理・再生し、展示・販売しています。また、気に入った物があれば、安価にてその場で購入ができます。



● 利用時間

9時30分～12時
13時～16時30分

● 休館日

- 毎週火曜日
- ※祝日の場合は、その翌日
- 第3日曜日

- 12月29日(日)～1月3日(金)

※毎週土曜日は、さいせい館のみ閉館しています

楽しくリサイクル

環境まつり

●日時 10月26日(土)
9:30~16:00

●場所 都城市リサイクル
プラザ「さいせい館」

環境についての展示や体験
コーナー、リサイクル品の
抽選販売など、多彩なイベ
ントを開催します。

家族そろって来場ください。

◎問い合わせ・申し込み
環境政策課 ☎ 23-2130

みやぎき犬もやってる!



使用許可第 250133 号

展示・体験コーナー

環境展示コーナー

環境対応車や太陽光発電システ
ム、環境をテーマにした絵画など
の展示を行います。クイズに答え
ると素敵な景品がもらえます。

紙すき体験

牛乳パックからはがきを製作。

●時間 10時~12時

ソーラーバッタ親子製作教室

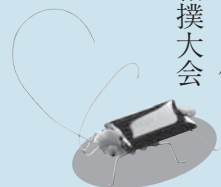
太陽光で動くバッタを作
ります。製作後、相撲大会
を行います。

●時間 13時~15時

●参加費 500円

●対象・定員 小学生の親子30組

※事前の申し込みが必要



森のおもちゃ作り

どんぐりなどを使った工作教室
です。

●時間 13時~15時

廃材で木製ハガキを作ろう(終日)

木製のハガキを作って、大切な
に手紙を送りませんか。

●参加料 150円

アクリルたわしの製作体験

洗剤いらずのアクリルたわしを
作りませんか。

●時間 10時~12時

●参加料 50円

ステージイベント

永井龍雲環境トーク&ライブ

独自の世界観で、聴く人を一瞬
にして引き込むライブショー。

●時間 11時~12時

配布・交換・回収コーナー

●緑化木や手作り堆肥の無料配布

●つぶした状態のアルミ缶(市の
指定ごみ袋大1袋)をドレ
ス
タオルと交換

●廃食油(1リットル)を花や野菜の苗
などと交換

●焼酎パック5枚をトイレ
レット
ペーパー1個と交換

●霧島酒造の焼酎パックに限る

●古本1冊を10円で販売

※数に限りがあります

※霧島酒造の焼酎パックに限る

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

●古本1冊を10円で販売

リサイクル品の抽選販売

家庭で不用になっ
た家具や自転車を再
生し、希望者に抽選
販売します。



●応募資格 市内または三股町在
住の18歳以上の
人

●応募期間 10月13日(日)~26日(土)
(環境まつり当日)の12時まで

●応募方法 さいせい館の事務所
にある応募用紙に必要事項を記入
し、応募箱へ

●電話、ファクスでの申し込みは
できません。一人当たり家具、
自転車各1点のみ

●販売品目 家具類全般、自転車
(子供用有り)、生活雑貨

●詳細は、市のホームページで
確認ください

●抽選方法 10月26日(土)の14時頃
から環境まつり会場で抽選

●発表時に会場にいない場合は、
当選取り消しとなります。応
募半券があれば代理でも可

●問い合わせ ☎ 36-3900

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

さいせい館

あなたのペットは 大丈夫？

（愛護と管理をお願いします）



飼い犬の登録と狂犬病予防注射

感染し発症すると、人も犬も死に至る恐ろしい病気「狂犬病」。世界中で発生している感染症で、発症すると治療法はありません。「屋内飼いだから」「おとなしいから」などの理由で、予防注射の接種を怠ると、人も犬も狂犬病に感染してしまうことになりかねません。

そのため犬を飼うには、一生に1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。登録すると、どこの地域に何頭の犬がいるのかを把握することができ、狂犬病の発生時にまん延を防ぐことができます。

登録の申請

環境政策課または各総合支所市民生活課で受け付けています。
※1頭当たり
3,000円

狂犬病予防注射

飼い犬にまだ注射を受けさせていない人は、最寄りの動物病院で注射が受けられます。
※1頭当たり
3,000円

環境政策課 ☎23-2130
都城保健所 ☎23-4504

◎問い合わせ

この機会にペットを飼う上でのルールやマナーを再確認し、快適なペットライフにしましょう。

飼い主としての責任

犬や猫などのペットの飼い方について、次のような苦情が後を絶ちません。

- 道路に犬のふんが落ちています
- 掃除をしても、またすぐに近所の猫が庭などにふんをする
- 子猫が捨てられている

このような苦情は、飼い主がマナーを守ることで、解決されるものがほとんどです。

飼い主は、法律や条例を守ることは当然ですが、義務付けられていなくても周辺住民や通行人に迷惑を掛けないように配慮する必要があります。犬猫を飼うときは、自分が最後まで責任を持って飼えるのか、飼い始める前によく考えることが大切です。

- ①最後まで愛情と責任を持って飼いましょう
- ②放し飼いはしない
- ③ふん尿の後始末をしましょう
- ④不妊・去勢処置をしましょう
- ⑤病気から守りましょう
- ⑥迷子札などを付けましょう
- ⑦しつけをしましょう



避難所を利用するときは

市が災害の時に開設する避難所は、地域の人みんなが利用できる施設です。避難所を利用するときは、犬や猫などのペットを持ち込むことはできません。

緊急時に預け先を探すのは困難です。避難する時に慌てないように、事前に親戚や知人など、預け先を見付けておきましょう。また、連絡先を記入した首輪や迷子札、餌、ケージ、リードなど、必要なものを準備しておきましょう。

都城保健所発 犬猫が飼えなくなったとき

万が一、都合により飼えなくなった場合は、飼い主が責任を持って新しい飼い主を探してください。



県のホームページ、「みやざきドッグ愛ランド」で譲渡希望の登録ができます。また、新しい飼い主が見付からず、どうしても飼えなくなった場合は、保健所で引き取る（有料）こともできます。



※今年度は黄色です



平成26年度

幼稚園の園児募集



市内には、幼児の心身の発達を助け教育の基礎を培う16の幼稚園があります。11月から平成26年度の園児を募集しますので、入園を希望している保護者の皆さんは、早めに申し込みください。

●募集対象

満3歳～小学校就学までの幼児
※公立幼稚園は5歳児のみ

	幼稚園名	定員	住所	連絡先
公立幼稚園	高城幼稚園	120	高城町穂満坊	58-2351
	有水幼稚園	80	高城町有水	59-9114
	石山幼稚園	40	高城町石山	58-3211
私立幼稚園	アソカ幼稚園	210	年見町	23-7505
	一万城幼稚園	120	一万城町	22-5739
	さくら幼稚園	160	姫城町	22-1552
	妻ヶ丘幼稚園	180	中原町	22-2757
	聖ドミニコ幼稚園	140	下長飯町	39-5771
	天竜幼稚園	210	牟田町	22-0502
	天竜第二幼稚園	120	南鷹尾町	23-7503
	天竜第三幼稚園	120	鷹尾四丁目	23-7504
	天竜祝吉幼稚園	120	千町	22-1012
	清涼幼稚園	160	庄内町	37-0568
	ふたば幼稚園	105	松元町	23-2469
にし幼稚園	105	南横市町	25-3344	
ししのこ幼稚園	70	上水流町	36-0646	

※定員は平成25年度の数です



●募集期間

公立幼稚園 1月中旬～下旬
私立幼稚園 11月1日(金)～

●申し込み

直接、各園に申し込みください。

●入園料や保育料など

入園料や保育料などは各園で異なりますので、各園に問い合わせてください。なお、市民税の課税額に応じて、市からの一部助成(幼稚園就園奨励費補助金)が受けられます。 ※該当しない場合有り

●問い合わせ

公立幼稚園に関すること

各公立幼稚園

高城教育課 ☎58-23317

私立幼稚園に関すること

各私立幼稚園

就園奨励費補助金に関すること

保育課 ☎23-4894

認定こども園の案内

市内には、幼稚園内に保育機能を備え、子どもに対する保育や教育、保護者の子育て支援を総合的に提供する5つの幼稚園型認定こども園があります。

●問い合わせ

保育課 ☎23-4894

●入園対象

保護者が働いているなど要件に該当する1～2歳の幼児(4月1日現在)。入園申し込みや保育料、園見学については、各園へ問い合わせください。

また、2歳児(年度内に3歳になる幼児)については、従来通りの幼稚園機能において預かり保育が可能な場合があります。

認定こども園	定員(人)		所在地	連絡先
	1歳児	2歳児		
アソカ幼稚園	9	9	年見町	23-7505
一万城幼稚園	6	12	一万城町	22-5739
天竜幼稚園	6	6	牟田町	22-0502
天竜第二幼稚園	4	8	南鷹尾町	23-7503
天竜第三幼稚園	4	8	鷹尾四丁目	23-7504

※定員は平成25年度の数です

都城市立美術館特別展
生誕130年

「魯山人の

宇宙」展



九谷風鉢

料理と器の総合的な演出を目指した北大路魯山人の魅力あふれる造形の世界から、陶芸や書、絵画など、斬新で個性的な作品を紹介いたします。

◎問い合わせ 都城市立美術館 ☎25-11447

美と食を追及した魯山人

北大路魯山人（1883～1959）は、陶芸や書、絵画、漆芸などの幅広い分野において、伝統に深く学びつつも、斬新で個性的な作品を生み出しました。また、美食家としても知られ、吉美術を商う傍ら、同人組織の『美食倶楽部』を発足。大正14年（1923）には、東京・永田町に会員制の高級料亭「星岡茶寮」を開業するなど、料理に対する鋭く、優れた感覚を駆使して、料理と器の総合的な演出を行いました。

中でも「食器は料理の着物」と、客に振舞う料理を自らの食器で彩ることに心を配り、北鎌倉の工房で器作りに乗り出しました。

九州初公開のコレクション

本展覧会では、魯山人の旧居「春風萬里荘」を北鎌倉から移築公開している笠間日動美術館の約90作品を展示します。

中でも、アメリカのジャーナリスト、シドニー・カドーゾの収集品をもとにコレクターであるモリス・河島がまとめた、未使用品を含む32点のカワシマ・コレクション

会期 11月10日(日)～12月15日(日)

9時～17時 ※月曜日休館

入場料 一般 800円(600円)

高・大学生 600円(400円)

中学生以下 無料

※()内は前売り、20人以上の団体、65歳以上の高齢者、障がいのある人、都城島津邸や都城歴史資料館の企画展の半券持参の人

講演会「魯山人の生きざま」

魯山人の孫であり、陶芸家でもある北大路泰嗣さんによる講演会。

日時 11月23日(土) 14時～

場所 中央公民館 視聴覚室

※特別展のチケットまたはその半券持参の人に限り

ンは、九州初公開です。

国際的な感覚にもあふれ、独特の感性を持つ魯山人の愛用したテーブルや、夢境庵と名付けられた茶室も部分的に再現。作品と共に「美と食の巨人」魯山人を身近に感じられる空間を演出します。

※詳しくは、**展覧会特設サイト**で確認ください



<http://www.btvn.ne.jp/~mcma/>

犯罪・交通事故のない 安全・安心のまちづくり

安心で住みよいまちづくりを目指し、「安全・安心みやこんじよ盆地大会」を開催します。この大会を通して、もう一度、安全とは何かを考えてみましょう。

◎問い合わせ
生活文化課 ☎23-7183

犯罪や交通事故の現状

都城警察署管内では、子どもや女性に対する声掛け事案など、犯罪の芽ともいえる事案が身近に発生しています。また、高齢者に対する振り込め詐欺などの被害も増加しています。

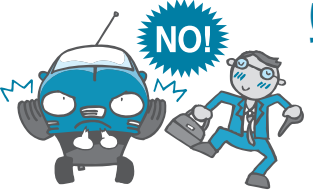


万引きについては、7月末までに検挙された被疑者のうち、65歳以上の高齢者が約26%を占めるなど、犯罪の高齢化が問題となっています。

8月末までの交通事故による死者数は、若干減少していますが、高齢者に係わる事故が多発しています。死者数4人のうち3人が高齢者です。交通事故のない安全なまちの実現を目指し、十分に注意して運転しましょう。

飲酒運転根絶に向けて

市では、飲酒運転根絶を目指し、特に昨年度から「ハンドルキーパー運動」の推進に力を入れています。平成24年の飲酒運転検挙者数は、県下ワースト2位という結果になりました。5年連続ワースト1位という最悪な事態は脱しましたが、前年比から4件の減少にとどまり、飲酒運転がなくなったわけではありません。



「飲酒運転をしない! させない! みんなの力」。周りの友達や家族の協力で、飲酒運転をしない、させない環境をつくりましょう。

安全・安心みやこんじよ盆地大会

交通・地域安全功労者などの表彰や地域安全・交通安全に関する作文の表彰と発表のほかに、都城ミュージカルクラブによる寸劇や宮崎県警察音楽隊による演奏などを行います。また、豪華景品が当たる抽選会も開催しますので、気軽に参加ください。

●日時 10月26日(土)

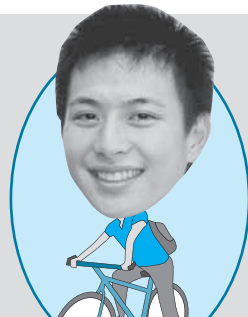
13時開場 13時30分開演

●会場 総合文化ホール



市内の小中学生の語学力や国際感覚の向上を手助けするA.L.T(外国語指導助手)。市では、これまでの定員7人を28年度までに倍増させ、英語教育の更なる充実を目指しています。今回は、新しくA.L.Tになった5人を紹介します。

◎問い合わせ
学校教育課 ☎23-9544



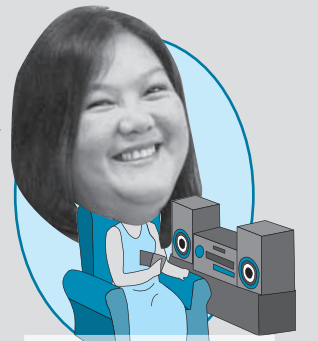
アオチ トシユキさん
●出身 アメリカ
●趣味 サイクリング、ボード、ドライブ

子どもたちに英語やアメリカの文化を教えながら、皆さんから日本の文化や日本語を学びたいです。



林田 ギャビン マツノリさん
●出身 アメリカ
●趣味 テニス、登山、料理

子どもたちが心を開き、友情を深めるために、さまざまな国の文化を伝えていきたいです。



長井 ロレナ ベドウルスさん
●出身 フィリピン
●趣味 音楽鑑賞、ドライブ

英語には楽しいことがたくさんあります。私たちと一緒に楽しみながら英語を学びましょう。



厚澤 アンネグレーテさん
●出身 デンマーク
●趣味 バドミントン、スイミング、手芸

磐田市で8年間、A.L.Tの経験があります。「English open many doors」英語を楽しみましょう!



ポラード・パーシバルさん
●出身 アメリカ
●趣味 映画鑑賞、小説の執筆

世界の人とコミュニケーションをとることは大切です。英語の勉強を一緒に頑張りましょう!

広報11月号で、市内に住む外国人からA.L.Tを募集します。